

# 車輪フランジ部の摩耗を低減する インテグレート踏面調整子

Integrated Tread Conditioning Block for Wheel Flange Wear Reduction

## 概要

曲線通過時の車輪フランジの摩耗を抑制するためには、フランジ/レール頭側部間の潤滑が必要です。このため、地上塗油・車上塗油など様々な潤滑手法が用いられていますが、空転滑走、レールへの油の付着、塗布位置の調整作業などの課題があり、潤滑が適用できない場合があります。

そこで、固体の潤滑材を使用してフランジ部の潤滑と踏面部の増粘着を両立させる、新しい車輪踏面摩擦材（インテグレート踏面調整子）を開発しました。

## 特徴

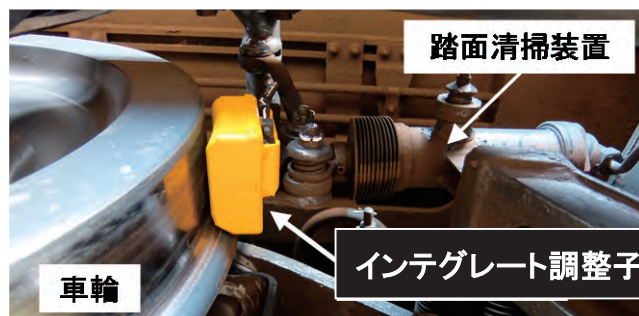
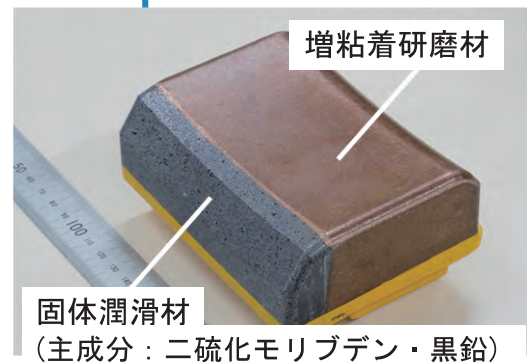
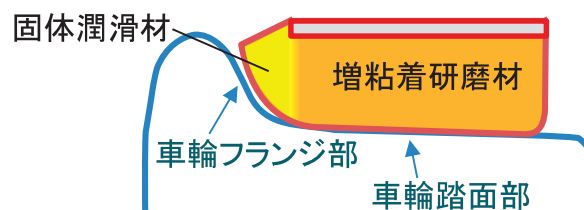
- 固体潤滑材は増粘着研磨材のフランジ側側面部に一体成形されています。
- 現用の踏面研磨子と互換性があり、踏面清掃装置に取付けできます。
- 摩耗率や取扱方法は踏面研磨子と同等で交換頻度や交換方法も同じです。
- フランジ摩耗に加え、曲線通過時のフランジ音低減が期待できます。

## 用途

- 塗油が適用できない特急車両などの車輪削正周期の延伸
- 急曲線区間を走行する車両の車輪寿命の延伸

特許出願中

## ■ インテグレート調整子と取付状態



## ■ 車輪フランジの摩耗低減効果

